

また
広報
また

N響が小学校にやってきた

6月1日、NHK交響楽団の弦楽器奏者4人による演奏会が大沢小学校で開かれました。演奏の合間には奏者らがステージを降りて児童の目の前で演奏を披露。美しい音色に子供たちはみな目を輝かせながら聞き入っていました。【NHKこども音楽クラブ・記事10頁】

No
966

今号の主な内容

町を守る消防団
参議院議員通常選挙のお知らせ
県高総体で山田高校が大活躍
みんなのスペース
町のわだい

CONTENTS

2~3
4
7
8~9
10~11

7月1日号 2010



大切な人、大切なまちを守るために

消防団に入りませんか

火災や災害などからわたしたちの町を守っている消防団。その団員はそれぞれ仕事を持ちながらも日夜活動しています。しかし、その団員数は年々減少しています。今回は消防団の現状と今後のあり方について考えてみたいと思います。

消防団は地域住民で構成

消防団とは、消防署など消防専門職員として従事する行政機関とは違って、地域に暮らす一般住民の有志で構成される組織です。消防団員の多くは農・漁業や自営業、会社員など普段はそれぞれの仕事に就いています。が、一たび災害が発生すれば消防団員として出動。町を守るため、昼夜を問わず災害現場に駆け付けて消火活動や防災活動に当たる「非常勤特別職の公務員」です。

消火以外にも多岐に活動

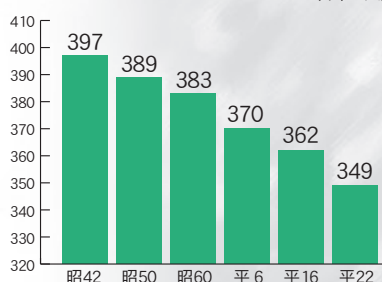
消防団の活動は、主に火災発生時での消火活動ですが、地震や風水害など大規模災害時の警

戒・救助活動に加え、行方不明者の捜索など多岐にわたります。一方、災害が無くては、戸別訪問による防火指導や春・秋の火災予防運動のほか、地域行事の警戒活動など地域に密着した活動を行っています。また、有事のときを想定したポンプ操法などの消火活動訓練に取り組んだり、救急救命に関する講習を受講したりなど、常にスキルアップを図っています。

地域の安全を守る団員募集

本町の消防団は、消防団本部と13の分団で組織されています。団員数は、定数400人に対して6月1日現在で349人となっており、昭和42年の397人をピークに減少の一途をた

◆山田町消防団員数の推移 (単位:人)



山田町統計書参照 ※平成22年の団員数は22年6月1日現在の数値

どつています。本町だけでなく全国的にも年々減り続けている団員数。その原因は、少子高齢化の進行や地域内での連帯感の希薄化だと考えられます。

このまま団員の減少が続けば、大規模災害などから町民の皆さんの生命・財産を守ることが難しくなります。安心・安全な生活を送るためには皆さん一人一人の力が必要です。消防団に入り地域を守るため共に活動してみませんか。詳しくはお問い合わせください。

◆問い合わせ 山田消防署 (☎ 82-3139) へどうぞ。



山田町消防団長
菊地民雄さん(田の浜・73)

定員の確保が優先課題 皆さんの町を守る思いが大事

菊地民雄町消防団長に、団員の減少問題やその対策などについてお話を伺いました。

——菊地団長が入団したのは昭和30年とお聞きしましたが、当時の消防団と比べて今の実情はどうですか？

全国的に年々減少している消防団員ですが、本町においても例外ではありません。年々、若い人たちの入団が減っているだけでなく、早期に退団する人も多くなっているように感じます。——大きな問題の団員減少、その対策としてどのような取り組みが必要でしょうか？

入団促進のため、ソフトボールやバレーボールなどレクリエーション活動を通じて参加を呼び掛けていますが、なかなか団員数が増えないのが現状です。入団していない若い人はまだいますので、知り合いを通じていけば入団する可能性はあると思います。また、女性も大きな力

となりますので、子育ての終わったお母さん方にも入団していただければと思います。

——近いうちに発生するといわれる宮城県沖地震津波への対応はどのようにお考えですか？

海岸に住む人たちにとっては津波は恐ろしい災害です。被害を最小限に食い止めるには迅速な門扉の閉鎖が重要となります。また地域の方々の避難誘導も必要ですが、今の消防団員数では門扉閉鎖だけで手一杯なのが現状。退団した方にも有事の際には門扉閉鎖や避難誘導などを手伝ってもらえるような体制づくりが必要だと考えます。防災に対する知識と経験を持った方の存在は大きいと思います。

——今後の町消防団の活性化にはどんなことが必要ですか？

消防団員の減少は今後ますますの少子高齢化により進行していくものだと思います。団員の定数確保は優先すべき課題ですが、「自分たちの町は自分たちで守る」という意識が町民皆さんの中に芽生えてこない、大規模災害などへの対応はできないと思います。皆さん一人一人の意識付けが、町消防団の活性化につながるのではないでしょうか。



小型ポンプ操法の部で優勝した第12分団の皆さん



ポンプ車操法の部で優勝した第1分団の皆さん

5月30日、町消防操法競技会が山田消防署敷地内で行われ、町内全13分団の団員233人が参加しました。消防団の士気の高揚と日常の訓練の成果を発表するため1年おきに行われているもので、大会では各分団とも訓練の成果を存分に発揮していました。競技の結果、ポンプ車操法の部では第1分団、小型ポンプ操法の部では第12分団が優勝。各部門の優勝分団は、7月4日に行われる宮古地区支部消防操法競技会に出場します。第1分団の分団長大久保章雄さんは「県大会出場を目標に練習を重ねてきました。優勝できるように頑張りたい」、第12分団の指揮者の佐々木克俊さんは「次の大会でも上位を目指したい」と熱く話していました。



町消防操法競技会の様子

町消防操法競技会を開催

第1、12分団が各所でそれぞれ優勝

参議院議員通常選挙

投票日は7月11日です 確かな一票を投じましょう

6月24日に公示された第22回参議院議員通常選挙が、7月11日を投票日として行われます。候補者の意見に耳を傾け、確かな一票を投じてください。投票日に投票できない人は期日前・不在者投票を利用し、棄権することのないようにしましょう。

※11日の投票は午後6時まで

11日の投票時間は、午前7時から午後6時までです。投票の際には投票所入場券を忘れずに持参してください。

※町内で投票できる人

町内で投票できる人は、次に該当する人です。

▽平成22年7月12日以前に生まれた人で、平成22年3月23日以前に本町に住民登録をして、引き続き住民基本台帳に登録されている人

※平成22年3月24日以降に本町に転入届をした人は、前住所地に選挙権があります。本町

で不在者投票をするか、前住

所地で投票してください。

※期日前・不在者投票ご利用

仕事や冠婚葬祭、旅行などで投票日に投票に行けない人は、期日前・不在者投票をすることができます。

▽期間 7月10日まで

▽時間 午前8時半～午後8時（土曜日、日曜日と同じです）

▽場所 役場2階特別会議室
▽持参する物 入場券

※郵便による投票ができます

身体障害者手帳などの交付を受けており、記載内容が一定の条件に該当する人は、郵便による投票ができます。同制度で投票する人は、町選管から交付された郵便投票証明書を提示し、7月7日までに投票用紙を請求してください。

なお、郵便投票証明書をお持ちでない方は、町選管へ交付の申請をしてください。

同制度について詳しくは、6月15日号の広報やまだをご覧ください。

◆問い合わせ

町選挙管理委員会事務局（☎82-3111 内線418）へどうぞ。

鯨と海の科学館を運営する「指定管理者」を募集します



町では、鯨と海の科学館を管理・運営する指定管理者を募集します。

■指定管理者とは…民間の企業や団体、NPO法人などが町に代わって公共施設の管理運営を行う制度で、民間の専門性やノウハウを活かすことにより住民サービスの向上や経費の削減などを図るものです。

▷指定期間 平成23年4月1日～平成26年3月31日

※平成26年4月1日以降は継続委託または再募集となります。

▷指定管理者が行う業務 ▶施設の適切な管理運営および利用促進に関する業務▶施設の維持管理に関する業務▶上記のほか、町が定める業務

務▶上記のほか、町が定める業務

▷応募資格 町内に事業所や営業所などがある法人またはその他の団体

※法人格の有無は問いませんが、個人の応募はできません。このほかにも制限事項などがありますので、詳しくは募集要項をご覧ください。

▷募集要項および応募関係書類の配布 7月1日から鯨と海の科学館と町生涯学習課で電子媒体により配布します。

▷質問受付期間 7月1日～8月20日

※現地説明会は開催しませんが、希望者に対しては個別に対応しますので、事前にお問い合わせください。

▷申請受付期間 7月1日～8月31日（土・日曜日を除きます）

▷受付時間 午前8時半～午後5時半

※郵便による申し込みも8月31日午後5時半までに到着したものに限り受け付けます。

◆応募先・問い合わせ 町生涯学習課（〒028-1392 山田町八幡町3番20号 ☎82-3212）へどうぞ。



各地の地域振興に接してきた経験を踏まえてまちづくりについて熱く語る志村尚一さん

志村尚一さんが講演

地域のきずな大切に

町生涯学習推進本部主催の「マナビネットワーク in やまだ特別講演会」が6月6日、町中央公民館で開かれました。家庭教育学級と女性セミナーの合同開講式も兼ねて行われた講演会には、受講生や一般参加者など320人が参加しました。講師は、花巻市で劇団「ZEN T Y O Y O - C L U B」を主宰する志村尚一さん。「魅力あふれる山田の学校・家庭・地域」まずは一人ひとりのキラメキか



劇団員による地域の日常を表現した歌と踊りに会場は盛り上がりしました

ら」と題して講演しました。志村さんは講演の冒頭、地方を取り巻く状況が厳しさを増していることに触れ「山田町程度の規模の自治体には可能性がある。住民自身がまちづくりへのビジョンを持ち、みんなで取り組むことで大きなものを生み出すことができる」と住民が一体となった地域づくりの大切さを話しました。また、地域での人間関係が希薄になってきていることに対しては「時代が変わったとあきらめてはいないか。大人たちがどのような社会を作るかということが大切。大人同士

が連携すれば子供たちも良い方向に歩み始め、地域のきずなが深まる」と参加者らに問い掛けました。その上で、自身がコーディネーターとして各地の地域振興にかかわってきた経験を踏まえながら「協働社会を作る上で人材は必要不可欠なもの。地域を作るのは人材であり、人材を作るのも地域です。人材とは『役に立つ人』のこと。難しく考えず、お互いに役に立つ場所を作ってあげればいいのです」と人づくりのヒントを示し、「出会いや気づきが理解につながる。年齢や業種を超えて集まり、議論することが大切です。みんなで同じ方向に向かううちに気づきが生まれる。まず、互いのことを理解することから始めませんか」と人と人とのつながりの大切さを訴えました。講演の合間には、劇団員による歌と踊りも披露され、会場は笑い拍手に包まれました。最後に志村さんは「互いに尊敬し合いながら、人材を見つけ出し、資源を掘り出し、連携・協働の社会を。一人一人が人材となれる地域づくりを」と会場に訪れた町民を激励。参加者らは志村さんの熱い講演に聴き入り、これからのまちづくりに決意を燃やしていました。

生涯学習課催し案内板

◆問い合わせ 町生涯学習課社会体育係
(☎82-3111内線625) へ。

◎第25回波岡実杯争奪卓球大会

- ▷日時 7月25日(日) 午前9時～
- ▷場所 山田体育館
- ▷対象 町内に住所があるまたは町内で働いている人
- ▷種目 団体(4～5人編成)、個人(フリーの部、男子ベテランの部、女子一般の部、女子ベテランの部)
- ▷参加料 1人200円
- ▷申込先 7月16日までに次の各地区代表者へ。
豊間根…佐々木亘(☎86-2763) 大沢…白内輝彦(☎82-2940) 山田東…赤坂満夫(☎82-4977) 山田西…関良平(☎82-5150) 織笠…篠澤利幸(☎82-9202) 船越…佐々木房子(☎84-2529)

◎町ソフトボール大会

- ▷開催日 7月25日(日) 午前8時半～
- ▷場所 町民グランド野球場・サッカー場
- ▷対象 町内に住所がある人
- ▷種目 男子の部、女子の部
- ※男女とも1チーム15人以内で編成してください。
- ▷参加料 1チーム3,000円
- ▷申込先 7月20日までに町生涯学習課社会体育係へ。

◎小学生夏休みチャレンジ教室

- ▷日時 7月26日(月) 午前8時20分～
- ▷集合場所 町中央公民館前
- ▷内容 ニュースポーツと「ぐにゃぐにゃ^{なこ}」作り
- ▷定員 30人(先着順)
- ▷持参する物 上履き、タオル、飲み物など
- ▷参加料 400円
- ▷申込先 7月20日までに町生涯学習課社会体育係へ。



そば打ち体験を楽しむ児童園児たち（昨年の様子）

山田町農業委員会

全国農業会議所会長賞を受賞

耕作放棄地解消に取り組む

全国農業会議所がこのほど実施した「第2回耕作放棄地発生防止・解消活動表彰」で、山田町農業委員会（阿部勲会長・委員15人）が全国農業会議所会長賞を受賞しました。4年前から行ってきた耕作放棄地の発生防止や解消のための取り組みに対し贈られたものです。

同委員会は、町内の耕作放棄地解消への取り組みの一環として豊間根地区でソバを栽培してきました。作業は、子供たちと地域の小学生児童や保育園



会長賞を受け取る阿部会長

児らと一緒に実施。種まきから花の観察会、収穫作業までを行い、作る喜びを伝えてきました。また、収穫後にはそば打ち体験と試食会も開き、子供たちの食育にも取り組みながら耕作放棄地の有効活用に貢献しています。表彰式は5月27日に東京都の日々谷公会堂で行われ、同委員会の阿部会長と木村良一職務代理が出席。これまでの功績をたたえ表彰状が授与されました。阿部会長は「これまでの取り組みが評価されてうれしい。受賞は委員会のみならず協力いただいた皆さん一人一人の活動の賜物。これからも耕作放棄地の解消に向け尽力したい」と決意を新たにしています。

岩手県体育協会功労賞

織笠さんの功績をたたえる

境田町の織笠智安さん（74）が、地域におけるスポーツの普及と振興に貢献した方に贈られる財団法人岩手県体育協会功労賞を受賞しました。

指導者の先頭に立ち卓球の発展のみならず青少年の健全育成にも尽力してきました。織笠さんは「これまでの活動が評価されてうれしい」と受賞を喜びました。



織 笠 智 安さん

野生生物保護功労者表彰

鳥獣保護員の佐々木さんに栄誉

愛鳥週間（5月10～16日）に合わせ行われた環境省の「野生生物保護功労者表彰」で、川向町の佐々木實行さん（60）が環境省自然環境局長感謝状を受賞しました。これは、県鳥獣保護員として平成7年から約15年間にわたり、野生生物や傷病鳥獣の保護、鳥獣保護区などの見回り、鳥獣の調査協力などに尽力されたことが評価されたものです。

受賞した佐々木さんは「長年の活動が認められてうれしい。受賞できたのは猟友会の皆さんの協力があったとのこと。これからも森の番人として頑張りたい」と話していました。



佐々木 実 行さん

山田高選手の活躍光る



第62回県高校総合体育大会が5月20日から6月20日まで行われ、県立山田高校（加藤春男校長・生徒223人）の選手が各種競技で活躍しました。6月10日、上位入賞を果たしたボート、相撲、空手道部の部員ら12人が役場町長室を訪れ、今大会の入賞報告を行いました。

ボート競技は6月4日から花巻市の田瀬湖ボート場で行われ、男子シングルスカルに出場した大釋一揮君（2年）とダブルスカル（佐藤郷史（2年）・甲斐谷和成（3年）組、女子かじ付きクオドルプルがそれぞれ優勝。東北選手権大会とインターハイ出場を決めるとともに、男子は総合優勝を果たしました。また男子シングルスカルでは佐賀宏康君（3年）が3位に入賞しています。主将の後藤佳子さん（3年）は「インターハイでは1戦1戦悔いのないレースをして上位入賞したい」と話しました。相撲競技は6月5日、盛岡市の県営武道館相撲場で開催され、

荒川平君（3年）が個人戦で準優勝し東北選手権大会とインターハイ出場への切符を手に入れました。荒川君は「今まで悔しい思いをしてきましたが、次の大会に向けて頑張りたい」と決意を新たにしています。

空手道競技は6月5日から紫波町の紫波総合体育館で開かれ、団体組手で男女とも3位入賞。個人組手では阿部香寿美さん（2年）が3位、山崎結貴さん（3年）が5位に入賞しそれぞれ東北選手権大会に出場します。女子主将の山崎希さんは「県の代表として期待に応えたい」と話しました。

▽団体出場選手 ボート女子：柴田唯（1年）、齊藤女乃（2年）、後藤佳子、湊智美、伊東優香（いずれも3年） 空手道男子：高橋瞭太（1年）、泉澤雅也（2年）、尾形大地、斎藤健太、佐々木康之（いずれも3年） 空手道女子：伊藤綺華（1年）、阿部香寿美（2年）、黒澤都（同）、山崎希（3年）、山崎結貴（同）《敬称略》

町長室から

山田町の65歳以上の方は、6月1日現在で6059人であり、高齢化率は31・2%となりました。このうち100歳以上の方が15人いらっしゃいます。人口が減少する中で高齢化率はこれからも確実に上がっていきますから、積極的に外に出て皆さんができる範囲でのお手伝いをお願いしたいと思います▼子供たちの通学時間に合わせて声を掛け見守ること、隣近所を訪ね歩いてお茶飲み話に花を咲かせることもいいではないでしょうか。そのことが長寿の秘けつでもあるといわれます。過日開かれた老人大会で、こんなお話をしました▼県の大会で活躍した山田高校の生徒の皆さんが6月10日に町長室を訪問され、ボート、相撲、空手道の試合での活躍ぶりを報告しました。最近、中学生の活躍を伝える機会が多かった中で、これに負けじと頑張った諸君にエールを送りました。全国大会でも活躍を。

山田町長 沼崎 喜一

広報クイズ

2/7

三つの中から正しいものを選んで、応募してね。

- 6月1日、NHK交響乐团による演奏会が開かれたのは〇〇小学校？
④大浦 ③大沢 ②織笠
- 6月24日に公示された第22回参議院議員通常選挙の投票日は7月〇日？
④11日 ③21日 ②31日
- 7月24日に開催される夏の恒例イベントは「オランダ〇まつり & ビーチフェスタ」？
④鳥 ③山 ②島
- 今号の「1歳になりました」に登場している赤ちゃん11人のうち、男の子は何人？
④3人 ③4人 ②5人

【応募方法】 はがきに①クイズの答え②住所③氏名④年齢を明記の上、ご応募ください。全問正解者の中から抽選で10人に500円の図書カードをプレゼント。応募は一人1通です。

【応募先】 〒028-1392(住所記載不要) 山田町役場広報クイズ係
【締め切り】 7月20日(当日消印有効)

☆前回の正解は①-C、②-A、③-B、④-Bでした。応募者数は47人で45人が正解。抽選の結果次の10人が当せんしました。

八幡町=湊勇樹(9)、小林夢花(7) 長崎=今井湧也(?) 山田=佐々木耀(15) 船越=西館晴輝(8)、坂本陽和(?) 大浦=木村舞衣(10) 織笠=福土くるみ(10) 豊間根=深澤楓(13) 東京都町田市=佐々木寿夫(56)

〈敬称略〉

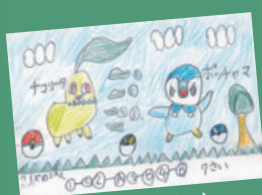
◆投稿規程 ▶住所、氏名、年齢、電話番号を明記。ペンネーム、匿名での掲載を希望する方はその旨をさらに付け加えてください▶住所、氏名が記入されていないものは掲載しません▶営利・政治的活動を目的としたものや、特定の個人・団体をひぼう・中傷するものは掲載できません▶400字を超えた投書は400字程度まで添削いたします。

◆あて先 〒028-1392(住所不要) 山田町役場総務課情報係へどうぞ。

朝市出店者は頑張っています

わたしは、養殖している魚介類を少しばかり山田の朝市に出しています。広報やまだ4月1日号の投稿で「朝市が無くなるようです」といういいかげんな事が掲載されたため、ほかの出店している人に「あなたを書いたのでしょう」と誤解されました。それから次第に朝市に行くのが嫌になり4、5月は出店しませんでした。広報やまだの6月1日号で朝市が無くなることを訂正していましたが、匿名希望でなければ書けないような記事は謹むようにしてください。朝市に出店している方々は、皆さんに新鮮な食材など提供しようと頑張っています。農家の方は日々汗を流して野菜などを育て、わたしたち漁家はきれいな山田の海でカキやホタテを育てているということをお忘れしないでほしいものです。

佐藤豊子(境田町・70)



今井星矢(7)



平君誰(?)



佐々木昂大(7)



カレーライス(?)



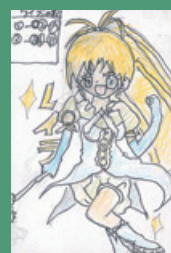
SAKURA(13)



加藤美桜(7)



西館晴輝(8)



RUI(8)

ワカメ養殖組合誕生までの概要(5)

(前号より続き)

研究会が発足して50年になり、現在は50人ほどで小谷鳥漁場を活用している。コンブ・ワカメの生産は水揚げ高が2億円となった年もあり、安定した地場産業として確実に成長してきた。その背景にあるのは先人たちの苦労と漁協の指導と協力の賜物である。研究会は20人程度で発足したと記憶しているが、養殖については全く自信がなかった。当時を思い起こしてみれば、川端会長の指導は厳しいものであったが、みんなの団結と協力でこの研究会を成功させようという強い思いが込められていた。その結果、今まで誰もワカメの種を見たことがなかったが「メカブから芽が出てワカメになる」という漁師の定説を研究会が実証して見せたのである。これはみんなを驚かせるほどの成果であった。(つづく)

山崎卓三(大浦・?)

- 7つの輝き
- 生きていることの輝き
- 三食食べられることの輝き
- 感謝の輝き
- 笑顔の輝き
- 温かさの輝き
- 命の星の輝き
- 何事も無かった日に輝き

佐藤啓子(船越・33)

お隣を笑っていらぬ医師不足
佐藤兼男(荒川・83)

水ぬるむ産卵終えたこの金魚
病い治せしヒーター入れる
大町テイ子(大沢・?)

大川ヒメ子(大沢・65)

戦没のみ霊の供養廠かに
護国神社に雅楽流る

わが家にもようやく孫の誕生す
家族のきずなつながらんとす
菊地孝進(船越・88)

この世にて仏の加護で生かされて
御仏の心ありがたきかな
内館洋一(飯岡・?)

山田南小と遠野市の附馬牛小 漁業体験通じ交流深める

山田南小の5年生55人は6月4日、町水産センターで漁業体験を行いました。地域の産業と自然とのかかわりを理解してもらおうと町内の漁業者の協力により行われているもので、当日は同校と交流のある附馬牛小（遠野市）の5年生15人も訪れ、ともにカキの収穫作業に汗を流しました。子供たちは収穫されたカキをロープから取り外し殻に付いた海藻などを取り除いた後、カキむきに挑戦。思うように開かないカキに悪戦苦闘しながらも、収穫の喜びを肌で感じていました。貴重な体験をした両校の児童らは、作業後に蒸し焼きにしたカキを味わいながら互いに交流を深めていました。



「さわやかウオーキング」を開催 船越半島の雄大な自然満喫

6月2日、町教育委員会が主催する「さわやかウオーキング」が開かれました。本町の自然を感じながら健康づくりに役立ててもらおうと霞露ヶ岳山頂を目指すコースで行われたもので、当日は最高齢80歳までの町民18人が参加しました。一行は漣磯登山口から新緑に囲まれた登山道を登り、1時間20分ほどで山頂に到着。つかの間の休憩をとり、初夏のさわやかな風を感じながら参加者同士交流を深めました。帰路は漣磯海岸に向かう約3kmのコース。急な坂道を下り、眼下に大釜崎などの海岸美が現れると、みな一同に感激の声を上げていました。参加者らは波の音や潮の香りを感じながら、雄大な自然を心行くまで満喫していました。

N響メンバーが大沢小で演奏会 一流の演奏を間近で体験

6月1日、「NHKこども音楽クラブ」が大沢小学校で開催されました。子供たちに音楽への理解と関心を深めてもらおうと全国の小学校で行われているもので、本年度東北地方では同校を含め2校で開催。会場となった同校の体育館には大沢小の全校児童に加え山田南小と山田北小の5～6年生も訪れ、NHK交響楽団の弦楽器奏者4人による演奏を鑑賞しました。コンサートでは、楽器のしくみなどを紹介する楽しいトークを交えながら、子供たちにも親しみやすい曲目を中心に演奏。「となりのトトロ」や各小学校の校歌が演奏されると児童らも声に出して一緒に歌うなど、一流の演奏を間近で感じながらコンサートを最後まで楽しんでいました。



ステージを降りて児童らの間近で演奏を聞かせてくれたN響メンバー（上写真）／奏者との触れ合いに子供たちも大喜びでした





今月の題字

佐々木 美羽 ちゃん
(山田北小2年)

田町のわだい

船越電子工業を誘致企業に認定 今後一層の企業努力を誓う

船越電子工業有限公司（芳賀泰彦代表取締役）＝織笠＝が町の誘致工場に認定され、町と工場立地協定、環境保全協定を締結しました。町では、町内に工場を新設・増設する場合に一定の基準を満たしたものを誘致工場に認定、固定資産税の減免など優遇措置をとっており、同社は14番目の認定となります。協定書調印・認定式は6月15日に役場特別応接室で行われ、芳賀代表取締役は「今後一層企業努力をして雇用など経済面で町に寄与していきたい」と述べました。



地域医療を守る会の講演会 180人が熱心に聞き入る

山田病院と地域医療を守る会（佐藤照彦会長）の総会と設立1周年記念講演会が5月30日、町中央公民館で開かれました。総会終了後、前宮古市長の熊坂義裕盛岡大学教授が「糖尿病物語」と題して講演。40歳以上の3分の1が患者かその予備軍とされる糖尿病について「糖尿病になると平均10年寿命が縮まるといわれているが、患者の半数近くは通院していない状況がある」と問題を提起。その上で「行政による指導を強化するとともに、患者やその予備軍の意識を変えることが住民の健康につながり、医療費の抑制もできる」との説明に、会場に集まった180人の参加者は熱心に聞き入っていました。

山田民謡伝承会から町に善意 福祉向上にと5万円を寄付

6月3日、山田民謡伝承会（阿部實会長・会員10人）が町に5万円を寄付しました。町の活性化推進の一助にと、町内外約40の個人・団体の協賛により5月15日に町中央公民館で開催した第4回発表会の益金を贈ったものです。贈呈式は役場で行われ、阿部会長と佐々木ゆみ子会計が訪問。阿部会長が「町の福祉向上のために役立ててください」と沼崎喜一町長に寄付金を手渡すと、沼崎町長は「大切にに使わせていただきます」とお礼の言葉を述べました。





各種相談行います お気軽にご利用を

◎行政相談

- ▷日時 7月15日(木)
午前10時～正午
- ▷場所 町中央コミュニティセンター

- ▷相談内容 国や県、市町村の仕事で納得できないことなど
- ▷相談員 行政相談委員

◆問い合わせ 町町民課住民相談係(内線125)へどうぞ。

◎多重債務者弁護士無料相談会
県では、多重債務で困っている方を対象に、弁護士による無料相談会を実施します。

- ▷期日 7月27日、8月24日、9月28日(いずれも火曜日)
- ▷時間 午前10時～午後3時
- ▷場所 宮古地区合同庁舎(宮古市五月町)

◆申込先・問い合わせ 実施日の前日までに県宮古地域振興センター消費生活相談室(☎64-2211)へどうぞ。

◎交通事故巡回相談

交通事故や保険の請求方法などに関する相談に応じます。

- ▷日時 7月20日(火)
午後1時～3時
- ▷場所 宮古地区合同庁舎(宮古市五月町)
- ▷申込期限 7月19日
- ▷申込先 県宮古地域振興センター(☎64-2211)

◆問い合わせ 県立県民生活センター(☎019-624-2244)へ。



ギャンブル依存症 問題の解決を支援

ギャンブル依存症の問題解決を支援するカウンセリンググループ「語り合い空間90」では、毎月第2・第4金曜日に依存症に悩むご本人、第3金曜日にそのご家族の相談に応じています。申し込み方法など詳しくはお問い合わせください。

◆問い合わせ いわて生活者サポートセンター釜石サブセンター(☎0193-22-3700)へ。



町の緊急雇用対策 臨時職員1人募集

町では、離職を余儀なくされた方に短期の雇用機会を提供する「山田町緊急雇用創出事業」により臨時職員を募集します。選考方法は書類審査(履歴書)と面接です。

- ▷業務内容 入所児童への個別対応による保育補助
- ▷勤務場所 船越保育園
- ▷募集人数 1人

▷応募資格 保育士、教員、児童指導員のうちいずれかの資格があるか、育児や保育の相談指導について相当の知識や経験がある人

- ▷賃金日額 有資格者…6,400円 無資格者…6,200円
- ▷任用期間 8月1日～来年1月31日(必要に応じ、最長で来年7月31日まで期間が延長されます)

▷申し込み方法 町町民課または役場各支所に備え付けの履歴書に必要事項を記入し、宮古公共職業安定所の紹介状と資格証の写しを添えて、総務課に提出してください。

▷申込期限 7月15日

◆問い合わせ 町健康福祉課児童福祉係(☎82-3113)へ。



サマージャンボ 7月7日に発売

サマージャンボ宝くじが販売されます。この宝くじの収益金は販売実績や市町村数、人口などに応じて各都道府県に配分され、環境対策や少子高齢化対策など、市町村の明るく住みよいまちづくりのために使われます。



- ▷販売期間 7月7日～30日
- ▷抽せん日 8月10日(火)

夏休みは親子で木工楽しもう

岩手県緑化推進委員会山田支部協議会では、町内産木材の利用促進を目的に、自治会や子供会などの団体が開催する親子木工教室に補助金を交付します。開催を希望する団体は8月26日までに申し込みください。

- ▷対象事業 小学生10人以上が参加し、町内産木材を利用する木工教室
- ▷期間 7月5日～8月31日
- ▷補助対象経費 材料代、講師謝礼など開催に必要な費用(3万円を上限とします)

◆申込先・問い合わせ 町農林課林業振興係(内線213)へ。



森林整備地域活動交付金事業

7月12日から地区説明会を開催

町では、森林の持つ多面的な機能を発揮させるため、作業路や歩道の刈り払いなど適切な維持管理の活動を支援する「森林整備地域活動交付金事業」の地区説明会を行います。この説明会では、今後実施しようとする森林管理(間伐、保育、作業路整備など)について皆さんの意向をお聞きしますので、森林を所有している方は出席をお願いします。

◆説明会の日程

(7月)

期 日	時 間	場 所
12日(月)	午前10時～正午	町中央コミュニティセンター
"	午後2時～4時	豊間根生活改善センター
14日(水)	午前10時～正午	船越防災センター

◆問い合わせ 町農林課林業振興係(内線213)へ。

街かどギャラリー情報

■絵手紙制作講座

山田美術同好会では、新聞紙のカラー部分を再利用した絵手紙の制作講座を開催します。誰にでも簡単に作れますので、お気軽にご参加ください。

- ▷期日 7月13日(火)
- ▷時間 1回目…午前10時～ 2回目…午後1時～
- ▷参加料 100円

■ミニ作品展を開催

上記講座で制作した作品を展示します。

- ▷期間 7月15日～18日
- ▷時間 午前10時～午後6時(18日は午後3時半まで)

■水彩画作品展

町内の美術愛好家東海林栄治さんと佐々木よね子さんによる水彩画の作品展を開催します。作者による水彩画の指導も行いますので、どうぞお越しください。

- ▷期間 7月21日～31日
- ▷時間 午前10時～午後6時(31日は正午まで)

◆場所 街かどギャラリー(中央町)

◆入場料 無料

◆問い合わせ まちづくり協議会「やまだ夢プロジェクト」事務局(☎82-3477)へどうぞ。

おしらせ



まちで出会ったかわいい笑顔

農作業を体験して 食の大切さ学ぼう

白石中山間地域等直接支払協
定組合(越田正一郎組合長)では、
農業体験の参加者を募集します。

▷内容 ソバの種まきから収穫
までの農作業を体験し、収穫
したソバによるそば打ちと試
食会を12月に行います。

▷募集人数 30人(先着順)

▷申込期限 7月18日

◎第1回「ソバの種まき」

▷日時 7月19日(祝)

午前9時～正午

▷場所 織笠白石地区

▷参加料 200円

◆申込先・問い合わせ 白石中
山間地域等直接支払協定組
合事務局(中村☎82-9274)へ。

宮古短大オープン キャンパスを開催

▷期日 7月11日(日)

▷時間 午後1時～3時半

▷場所 県立大学宮古短期大学
部(宮古市河南1-5-1)

▷内容 施設見学、模擬授業、
教育内容などについての説明

◆問い合わせ 県立大学宮古短
期大学部(☎64-2230)へ。

町職員人事異動 (7月1日付)

◆税務課 ▷会計管理者・課長
兼収納対策室長(企画財政課課
長補佐)佐藤義雄◆企画財政課
▷課長補佐兼財政係長(税務課
収納対策室長)上林浄

◆退職《6月30日付》▷会計管
理者兼税務課長 福士丈二

7月の町長面談日

▷日時 7月9日(金)

午前10時～正午

▷場所 役場4階特別応接室

※面談希望の人は町総務課内
線413へご連絡ください。

山田中プールを 夜間に一般開放

▷期間 7月6日～8月31日の

毎週火・木・土曜日

※8月14日は開放しません。

▷時間 午後6時～8時半

▷利用料 無料

▷注意事項 ▶小学3年生以下
の人が利用する場合は必ず保
護者が同伴してください▶ス
イミングキャップは各自でご
用意ください▶ビーチボール
は使用できません。

◆問い合わせ 町生涯学習課社
会体育係(内線625)へ。

新エネルギー導入 補助金交付します

県では、本年度、県民や県内
の中小企業者などが複数の種類
の新エネルギーなどを利用した
設備を設置する場合に、補助金
を交付します。

▷補助額 設置経費の10分の1
(住宅用は5万円、事業者用
は100万円を上限とします)

▷補助対象設備

・住宅用…太陽熱利用設備、ペ
レットストーブ、高効率給湯
器、地中熱ヒートポンプ、L
ED照明器具

・事業者用…上記住宅用の対象
設備に加え、太陽光発電、木
質バイオマスボイラーなど

◆申請先・問い合わせ 来年1
月31日までに県環境生活企画
室(☎019-629-5273)へ。

山田高校同窓会の 総会が開かれます

▷日時 7月23日(金)

午後6時半～

▷場所 魚河岸

▷会費 3,500円(未成年会員は
2,000円)

▷申込期限 7月16日

◆申込先・問い合わせ 各年度
の評議員または県立山田高等
学校総務課同窓会担当(☎82
-2164)へどうぞ。

県や裁判所職員の 採用試験行います

◎裁判所職員Ⅲ種

▷職種 裁判所事務官(裁判所
の一般事務を行う職員)

▷受験資格 平成元年4月2日
から平成5年4月1日までに
生まれた人

▷試験日 9月12日(日)

▷試験地 盛岡市ほか

▷試験内容 教養試験、適性試
験、作文試験

▷受付期間 7月13日～22日

◆申込先・問い合わせ 盛岡地
方裁判所事務局総務課人事第
一係(〒020-8520盛岡市内丸
9-1 ☎019-622-3352)へ。

◎県職員(身体障がい者対象)

▷職種 一般事務

▷受験資格 次の要件をすべて
満たす人です。①昭和56年4
月2日～平成5年4月1日生
まれの人②自力で通勤でき、
かつ介護者なしで事務の遂行
ができる人③身体障害者手帳
の交付を受けている人

▷試験日 9月19日(日)

▷試験会場 県庁(盛岡市内丸)

▷試験内容 高校卒業程度の教
養試験、作文試験

▷受付期間 7月16日～8月16日

◆申込先・問い合わせ 県人事
委員会事務局総務・任用担当
(〒020-8570盛岡市内丸10-
1 ☎019-629-6241)へ。

隠れた観光素材を 紹介してください

地元の人だけが知っているよ
うな「見る・食べる・遊ぶ」に
関する観光情報を募集していま
す。対象は全国的にはあまり知
られていない宮古・下閉伊管内
の情報で、応募者の中から抽選
で記念品を贈呈します。詳しく
は宮古地域振興センターのホー
ムページでご覧いただけます。

▷募集期限 9月30日

◆応募先・問い合わせ 県宮古
地域振興センター地域振興課
(☎64-2211)へどうぞ。

海水浴場臨時職員 体力のある方求む

山田町観光協会では、海水浴
場(オランダ島・荒神)で働く
期限付臨時職員を募集します。

▷応募資格 体力に自信があり、
勤務地まで通勤できる高校生
以上の町民

※オランダ島で勤務する人には、
巡航船料金は掛かりません。

▷募集人員 それぞれ1～2人

▷任用期間 ▶オランダ島海水
浴場(売店・券売・駐車場)

…7月23日～8月17日 ▶荒
神海水浴場(清掃・監視・駐
車場)…7月17日～8月18日

▷勤務時間 午前8時半～午後
5時

▷賃金 日額5,100円

▷申込期限 7月9日

◆申込先・問い合わせ 山田町
観光協会(☎82-6161)へ。

フリーマーケット 宮古で開催します

▷日時 7月25日(日)

午前9時～正午

※雨天の場合は中止となります。

▷場所 みやこ広域リサイクル
センター(宮古市小山田)

― 出店者を募集します ―

上記フリーマーケットに出店
を希望する方は、7月20日ま
でに電話でお申し込みください。

◆申込先・問い合わせ みやこ
広域リサイクルセンター(☎
64-7111)へどうぞ。

第1回消防設備士 試験実施されます

▷試験の種類 甲種全類、乙種
全類

▷試験日 8月29日(日)

▷試験地 釜石市など

▷願書の配布先 山田消防署

▷願書の受付期間 7月8日～
16日

◆申込先・問い合わせ (財)消防
試験研究センター岩手県支部
(☎019-654-7006)へ。

海水浴場などがオープン

◎荒神海水浴場

- ▷ 期間 7月18日～8月17日
▷ 遊泳時間 午前9時～午後4時半
▷ 主な設備 売店、温水シャワー(200円)、駐車場(500円)、トイレ、更衣室

◎オランダ島海水浴場

- ▷ 期間 7月24日～8月16日
▷ 交通 巡行船で山田漁港より約13分

◇巡行船発着時刻表(海水浴期間中のみ運航)

山田漁港発	9:00	9:40	10:40	11:40	13:00
	14:00	14:50	15:40	16:30	
オランダ島発	9:20	10:10	11:00	12:00	13:30
	14:30	15:10	16:10	16:50	

※乗船状況により時間が前後することがあります。

◇運賃(往復) 一般…500円 小学生…250円
小学生未満…無料

◇運航に関する問い合わせ 岩手県北自動車㈱ 観光船事業部 (☎62-3350) へどうぞ。

- ▷ 主な設備 売店、トイレ、更衣室(山田漁港に無料の冷水シャワーと駐車場があります)

◆問い合わせ 山田町観光協会 (☎82-6161) へ。

◎浦の浜海水浴場

- ▷ 期間 7月18日～8月17日
▷ 遊泳時間 午前9時～午後4時半
▷ 主な設備 売店、冷水シャワー(無料)、駐車場(無料)、トイレ、更衣室

◎船越家族旅行村ジャブジャブプール(幼児・小学生用)

- ▷ 期間 7月17日～8月22日
▷ 利用時間 午前9時半～正午、午後1時～4時半
※監視員が常駐しますが、保護者が同伴してください。
◆問い合わせ B G浦の浜会 (☎84-2192) へどうぞ。

オランダ島清掃の参加者募集

山田町観光協会では、オランダ島の清掃作業にご協力いただけるボランティアを募集します。海水浴に訪れる皆さんに気持ちよくご利用いただくため実施するもので、作業後には砂浜でバーベキュー交流会も行います。皆さんのご協力をお願いします。

- ▷ 日時 7月10日(土) 午前9時～午後1時
▷ 集合場所 山田漁港巡行船乗り場
※観光船「かもめ」で送迎します。
▷ 募集人数 小学生以上の町民20人
(小学生は保護者同伴でご参加ください)
▷ 持参する物 軍手、帽子、タオル、長靴
※草刈り機を用意できる方はご持参ください。燃料は主催者が準備します。

◆申込先・問い合わせ 7月8日までに山田町観光協会道の駅案内所 (☎兼ファクス84-2580) へ。

もうすぐシーズン到来! 山田の夏を楽しもう

もうすぐ本格的な海水浴シーズンを迎えます。今年の夏は、楽しさいっぱい海へ出掛けましょう。

オランダ島まつり&ビーチフェスタ

恒例の夏のイベント「三陸山田オランダ島まつり&ビーチフェスタ」が開催されます。今年も宝さがしやマリンスポーツ体験など催しが盛りだくさん。友人やご家族皆様さんでお越しください。

◇日時 7月24日(土) 午前9時～午後4時

◇場所 オランダ島、山田漁港

◇主な内容 ▶マリンスポーツ体験▶宝さがし(小学生以下)
▶ビーチサンダル飛ばし大会
▶たらい船漕ぎレース

※山田漁港会場では、午前9時からオープニングイベントが行われます。祝いまきや町内のちびっ子たちによる郷土芸能のほか、会場では特産品の販売なども行われます。

◇交通 午前9時20分から巡行船を無料運航します。なお、山田漁港発の最終乗船時間は午後2時45分です。

◆問い合わせ 山田の魅力発信実行委員会(山田町商工会内☎82-2515) へどうぞ。

子供のための野外教室を開催

◎B & G海洋スポーツ教室

- ▷ 開講日 7月17日、30日、8月2日、3日、6日、21日(全6回)
▷ 場所 海洋センター艇庫、オランダ島など
▷ 対象と募集人数 町内の小学4年生～中学生…20人
▷ 内容 カヌー、ヨット、ロープワーク、水辺の安全学習、青森県名川海洋センターとの交流会など
▷ 受講料 1,000円
▷ 申込期限 7月14日

◆申込先・問い合わせ 町生涯学習課社会体育係 (☎82-3111内線626) へどうぞ。

◎海の子野外教室

- ▷ 期日 8月6日～11日
▷ 場所 陸中海岸青少年の家、オランダ島など
▷ 対象と募集人数 小学5～6年生…30人 中学生(キャンプのリーダー)…5人 高校生・一般(キャンプの補助)…5人
▷ 内容 自作いかだ遊びや無人島探検などの野外活動、海洋実技、野外炊事・宿泊
▷ 参加料 10,000円(5泊6日分の宿泊代など含みます)
▷ 申込期間 7月13日～20日

※申し込み多数の場合は抽選となります。

◆申込先・問い合わせ 県立陸中海岸青少年の家 (☎84-3311) へどうぞ。



お 尾 無 さん (山田・23)

健康生活のお手伝いをしたい

「保健師と言えば『尾無』といわれるようになりたいです」と話すのは久慈市出身の尾無徹さん。4月から町としては初の男性保健師として勤務しています。

進路は迷わず保健師になれる大学に進学しました」と当時の志を話します。また、サッカー部や生徒会の活動にも意欲的に取り組むなど、当時から何事にも手を抜かず没頭するタイプだったそうです。

現在は町の保健師として各種検診や家庭訪問などに出張しては町民の皆さんに接しています。が「山田の人は親切ですね。ただ、初の男性保健師ということ、最初は皆さんが戸惑ってしまつこともありましたね」と初めての仕事の印象を苦笑いしながら振り返ります。

そんな尾無さんに保健師としての取り組みを聞くと「町民の皆さんが健康で楽しく生活できるようにお手伝いしていきたいです。そのためにはまず皆さんと仲良くなりたいたいですね」と瞳を輝かせながら話してくれました。

キッチンスタジオ No.28

ハーモニー

このコーナーでは、町管理栄養士や山田町食生活改善推進員連絡協議会の皆さんが手軽にできるお弁当や郷土料理、旬の食材を使った料理などをご紹介します。今回は暑い季節にぴったり、これから最盛期を迎えるイカを使ったおすしです。

【材料（4人分）】

イカ（刺身用）…4杯 米…2合 青ジソ…4枚
ミョウガ…2個 ゆで枝豆…1カップ
白ごま…大さじ2 酒…大さじ2 酢・塩…各少々
※合わせ酢…赤梅酢（大さじ3と1/2）に砂糖（大さじ1と1/2）を入れ混ぜておく。

【作り方】

- ① 米は洗って同量の水に30分浸し、酒大さじ2を加えてやや堅めに炊く。ミョウガと青ジソは、洗った後に粗くみじん切りにしておく。
- ② イカは、胴と足を離し、ワタを切り落とす。イカの足は酢を少々入れた湯でゆでた後、冷水に入れて冷やし、水気を切る。1本ずつに切り分けてから、それぞれ1拵の長さ切る。
- ③ 炊き上がったご飯に、合わせ酢を加えてすし飯を作る。すし飯にイカの足、ミョウガ、青ジソ、枝豆、白ごまを入れてよく混ぜ合わせたものを4等分にしておく。
- ④ イカの胴に③をそれぞれ詰め、口をようじでとめる。表面に約1拵間隔の切れ目を入れ、塩を少々ふっておく。
- ⑤ ④は、フライパンで色が変わる程度に両面焼く。食べやすい大きさに切り分ければ出来上がり。

イカのさっぱりずし



わたしたちが作りました

合わせ酢はレモンや米酢でも違った味わいになりますよ。
山田町食生活改善推進員連絡協議会の鈴木協子さん（山田・65）＝写真左＝、高野明子さん（飯岡・32）

おめでとう・おくやみ

5月届け出分（敬称略）

【出生】（ ）は保護者と性別

▷山田 小野向日葵（浩人・女）、堀合真奈（徳康・女）

▷船越 田代旺大（満・男）

▷田の浜 佐々木千鶴（秀孝・女）

▷大浦 山崎裕哉（勝・男）

▷織笠 北田結衣（義明・女）

▷大沢 福士涼太（勇紀・男）

【結婚した二人】（ ）は住所

山崎圭（船越）・望月真里（東京都板橋区）

阿部智幸（豊間根）・斎藤よえ（豊間根）

伊藤明弘（豊間根）・芳賀純子（荒川）

小山佳正（豊間根）・佐々木麻衣子（宮古市）

藤村健二（長崎）・阿部愛（長崎）

【死亡】（ ）は年齢

▷山田 大久保忠藏（66）、田老三之助（89）、佐藤貞二（80）、新保イツ（94）、佐藤盛一（65）、堀合エキ（92）

▷船越 佐賀ツカ（81）、佐貫八十八（95）

▷田の浜 佐々木健雄（81）

▷織笠 蛇石精一（89）、沼崎征二（65）

▷大沢 東谷八重（75）、佐々木タヨ（92）、箱石弘明（71）、福士源志二（94）、山崎一郎（98）

▷豊間根 豊間根保治（97）、佐々木セイ（99）、尾形睦子（66）、佐々木伊右衛門（85）、佐々木ノリ子（70）、斎藤サタ（84）

町民のうごき

（5月1日～31日）

▷出生……7人 ▷転入……17人

▷死亡……23人 ▷転出……36人

▷人口…19,402人（今月減35人）

男…9,338人 女…10,064人

▷世帯数………7,205世帯

◆山田初の男性保健師として4月から勤務している尾無徹君。「健康生活を手助けしたい」との熱い思いで仕事に励んでいます。町の健康を担う尾無君に応援をお願いします。政

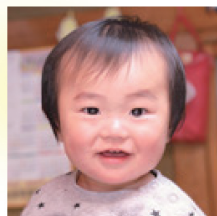
◆取材で初めての霞ヶ岳登山。イヤ、皆さん本当に元気。ついて行くのがやっとでした。普段から運動不足のわたしは、しばらく筋肉痛に苦しんだのは言わずまでもありません。文



堀 合 珠 永
（山田・真梨香・女）



藤 岡 洋 輝
（飯岡・高昌・男）



篠 澤 元 希
（織笠・光徳・男）



木 村 琉 乙 音
（飯岡・博哉・女）



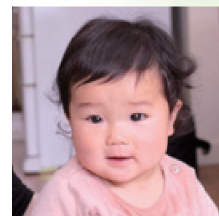
佐 藤 希 の か 花
（飯岡・康宏・女）



※敬称略、（ ）内は地区名・保護者・性別です。



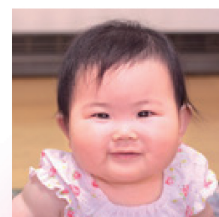
浅 利 海 志
（飯岡・昭保・男）



林 保 菜 紬
（飯岡・暁人・女）



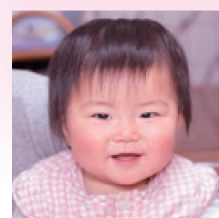
沼 崎 旬 侍
（織笠・誠公・男）



永 田 野 の 華
（豊間根・学・女）



荒 川 千 紗
（田の浜・一正・女）



佐々木 良 菜
（豊間根・裕幸・女）

図書館に遊びに行こう

町立図書館では「子どもフェスティバル」を開催します。どうぞご来場ください。

◇日時 7月25日（日） 午前10時～11時

◇場所 町立図書館

（町中央コミュニティセンター内）

◇内容 大型切り絵紙芝居、絵本の読み聞かせ、クイズなど

◆問い合わせ 町立図書館（☎82-3420）へどうぞ。

